



RAZER AUDIO MIXER

マスターガイド

Razer Audio Mixer は、放送や配信用の使いやすいオールインワンアナログミキサーです。セットアップ、制作作業を最適化します。ミキシングを完全にコントロールしてスタジオクオリティの作品を制作できます。プロフェッショナルな優れたサウンドを、簡単にミキシングして制作が可能になりました。

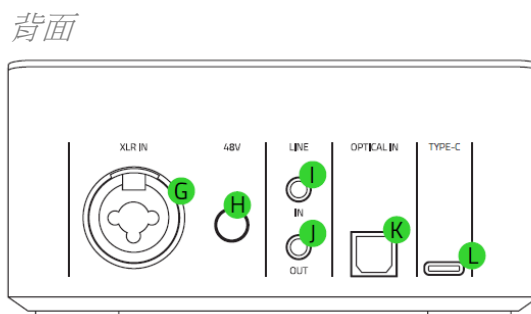
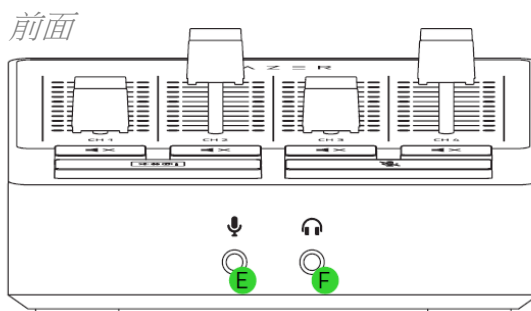
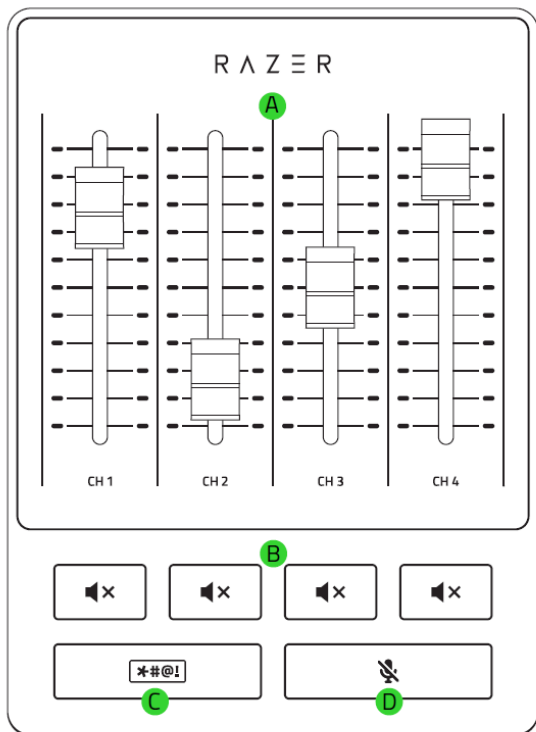
目次

1. パッケージ内容 / 必要なもの	3
2. 保証付き	5
3. 技術的な仕様	6
4. はじめに	8
5. RAZER AUDIO MIXER の使い方	11
6. RAZER AUDIO MIXER の設定	12
7. 使用上の注意とメンテナンス	35
8. 法的権利	36

1. パッケージ内容 / 必要なもの

パッケージ内容

- Razer Audio Mixer



- A. Razer Chroma™ RGB ライティング対応チャンネルボリュームスライドフェーダー
- B. チャンネルミュートボタン
- C. ビープ音ボタン
- D. マイクミュートボタン
- E. マイクポート

- F. ヘッドフォンポート
- G. XLR マイク入力ポート
- H. 48V ファンタム電源ボタン
- I. ライン入力ポート
- J. ライン出力ポート
- K. 光デジタル入力ポート
- L. Type-C ポート

- Type C – Type A ケーブル



- 2 x グラウンドループアイソレーター



- 重要な製品情報ガイド

必要なもの

製品要件

- PC (Windows® 10 64 ビット以降)
- USB-A ダイレクト接続

Razer Synapse 要件

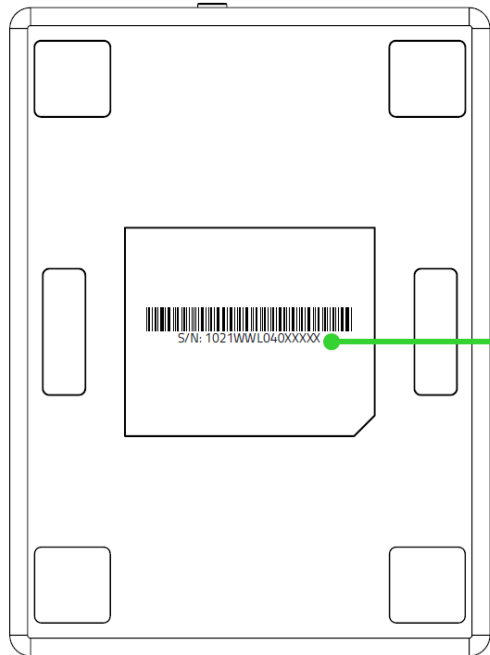
- Windows® 10 64 ビット以降
- インターネット接続 (ソフトウェアインストール用)

2. 保証付き



製品を登録して特典を手に入れましょう

razerid.razer.com/warranty



ご使用の製品のシリアル番号は、こちらに表示されています。

S/N: 1021WWL040XXXX

3. 技術的な仕様

アナログ接続

次のいずれかのソースからのマイク入力:

- XLR (バランス) ジャック
- 6.35 mm TRS (バランス) ジャック
- 3.5 mm TS (アンバランス) ジャック。
- 1 x 3.5 mm TRS ライン入力
- 1 x 3.5 mm TRS ライン出力
- 1 x 3.5 mm TRS ヘッドフォン出力

デジタル接続

- 1 x USB2.0 Type-C
- 1 x オプティカル Toslink

ハードウェアユーザーコントロール

- 4 x チャンネル音量スライドフェーダー
- 4 x チャンネルミュートボタン
- 1 x マイクミュートボタン
- 1 x ビープ音ボタン
- 1 x 48V ファンタム電源ボタン

RAZER SYNAPSE によるソフトウェアユーザーコントロール

- チャンネルルーティングコントロール
- マイクセットアップ
- Chroma ライティングコントロール
- オーディオ効果コントロール
- ファームウェアアップデート

オーディオ機能

- A/D および D/A 変換: 24 bits @ 48kHz
- 効果: ノイズゲート、コンプレッサー、EQ、エコー、リバーブ、プリセット、ボイスチェンジャー、キーシフター、ボーカルフェーディング。周波数特性: 10Hz ~ 20kHz
- ダイナミックレンジ: >110dB
- S/N 比: >100dB
- THD+N: <-90dB
- チャンネルクロストーク: <-90dB

CHROMA ライティング

- すべてのボタン (48V ファンタム電源ボタンを除く) が Razer Chroma RGB 対応。チャンネル番号と音量レベルを Razer Synapse でカスタマイズ可能。

ディスプレイ (LED インジケータ)

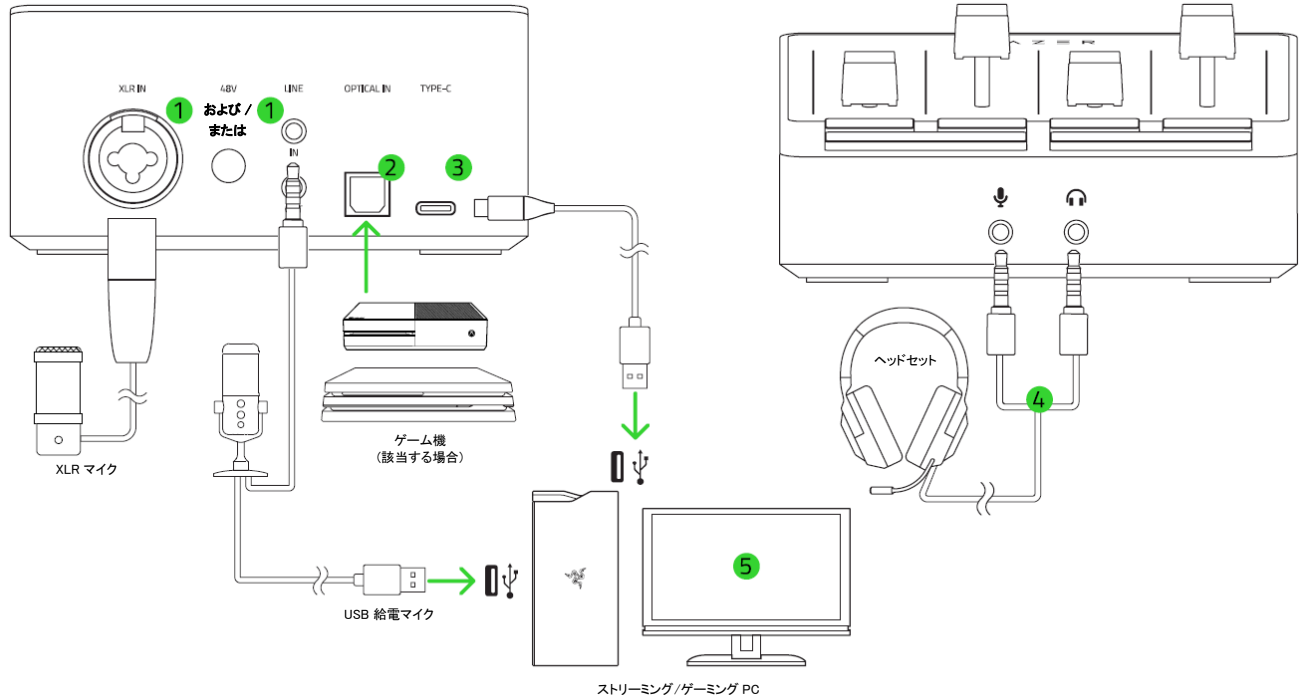
- 4 x チャンネル音量レベル (各チャンネル 0~100% の 11 LED レベル)
- 4 x チャンネルミュートボタン
- 1 x マイクミュートボタン
- 1 x ビープ音ボタン
- Razer ワードマークロゴ

電源 / 電圧

- 電源入力: USB 給電
- 消費電力: 5V / 500mA

4. はじめに

セットアップ

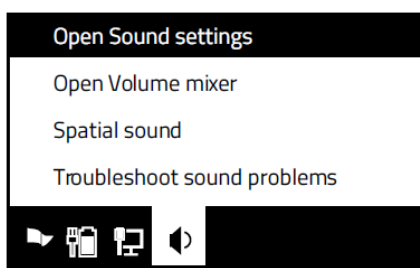


1. ご使用のセットアップで利用できるオプションに応じて、XLR マイク入力ポートに XLR マイクを接続するおよび/か、ライン入力ポートにマイクを接続します。
 - i** XLR マイク入力ポートに XLR マイクを接続する前に、ファンタム電源がオフになっていることを確認してください。また、USB 給電マイクをセットアップ環境で使用する場合、マイクが PC の USB ポートに接続されていることを確認してください。マイクを Razer Audio Mixer のライン入力ポートに接続する前に、グラウンドループアイソレーターを接続することをおすすめします。
2. Razer Audio Mixer の光デジタル入力ポートから光ケーブルをゲーム機に接続します。これはゲーム機を使用してストリーミングする場合に必要です。
3. Type A - Type C ケーブルを使って、Razer Audio Mixer をゲーミング PC に接続します。
 - i** Razer Audio Mixer のパフォーマンスを最適化するには、PC の USB ポートに直接接続することを強くおすすめします。デバイスを USB ハブ、スイッチ、またはエクステンダーに接続すると、パフォーマンスに影響する可能性があります。

4. ヘッドセットをヘッドフォンポートに接続します。

- i** ヘッドセットのマイクを使用する場合はオーディオ/マイク分配延長ケーブル (該当する場合) を使用し、ステレオ出力をヘッドセットポートに、マイク入力をマイクポートに接続します。

5. PC 上でシステムトレイ内のサウンドアイコンを右クリックし、[サウンドの設定を開く] を選択します。



6. 接続デバイスに応じて、Razer オーディオミキサーをデフォルトの 出力機器および入力機器として設定します。

ヘッドフォンポート / XLR マイク入力ポート接続の場合

Sound

Choose your output device

Headphones (Razer Audio Mixer) ▾

Input

Choose your input device

Microphone (Razer Audio Mixer) ▾

ライン入力ポート / ライン出力ポート接続の場合

Sound

Choose your output device

Line (Razer Audio Mixer) ▾

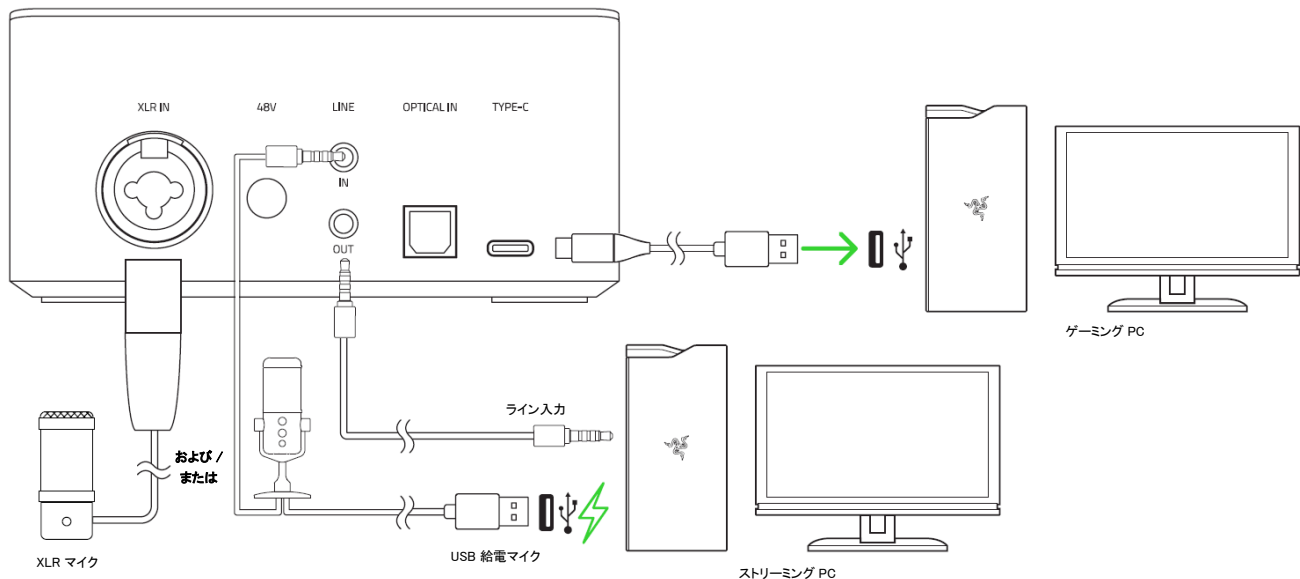
Input

Choose your input device

Line (Razer Audio Mixer) ▾

ストリーミング専用 PC のセットアップ

Razer Audio Mixer のオーディオ出力をすべて処理するストリーミング PC を設定するには、AUX ケーブルを使って Razer Audio Mixer のライン出力ポートとストリーミング PC のライン入力ポートを接続します。



- i** AUX ケーブルを接続する前に、グラウンドループアイソレーターを Razer Audio Mixer の出力ポートに接続することをおすすめします。出力ポートに配線されるオーディオソースを設定するには、Razer Synapse アプリを使用します。

RAZER SYNAPSE

Razer Synapse アプリ*を使用して、オーディオ出力ソースのルーティング、任意のオーディオチャンネルへのアプリケーション割り当て、マイクイコライザーのプリセットや機能のカスタマイズ、さらには照明のパーソナライズを行い、自分だけの没入型ストリーミングエクスペリエンスを実現します。

- i** プロンプトが表示されたら Razer Synapse をインストールするか、razer.com/synapse からインストーラーをダウンロードします。

5. RAZER AUDIO MIXER の使い方

チャンネルミュートボタン

チャンネルミュートボタンを押して対応するチャンネルをミュートします。押したボタンが赤く点灯し、対応するチャンネルがミュートされたことを示します。

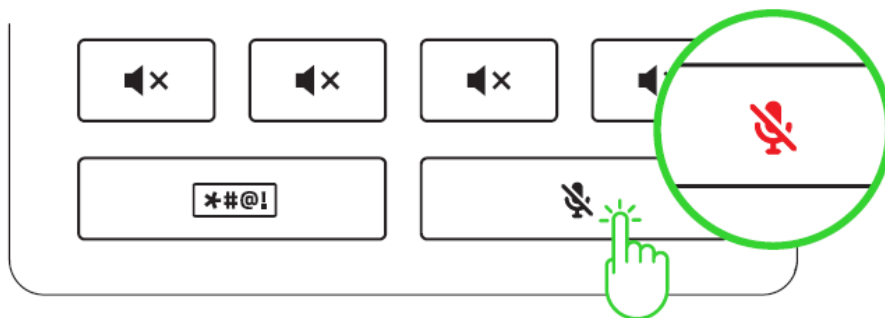
マイクミュートボタン

マイクのミュート

マイクミュートボタンを押すとマイクのミュート機能オン/オフが切り替わります。マイクがミュートされると、このボタンが赤く点灯します。

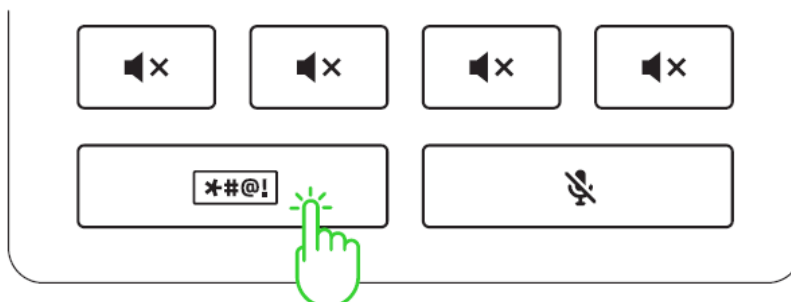
マイクに「エコー」効果を適用

マイクミュートボタンを長押しし、マイクの入力に「エコー」効果を適用します。



ビープ音ボタン

ビープ音ボタンを長押しすると、ビープ音とともにマイク入力が即座にミュートされ、無音状態になります。



48V ファンタム電源

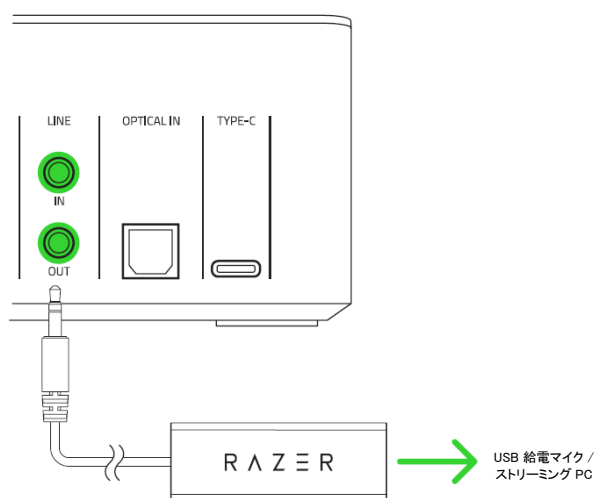
警告デバイスの損傷を防ぐために、この機能を使用する前に、お使いの XLR マイクが 48V ファンタム電源に対応しているかどうかを確認してください。また、必要のないときは必ずこの機能をオフにしてください

XLR マイクには、動作のために外部からの追加電源を必要とするものがあるため、ファンタム電源ボタンを押してこの機能を有効にし、XLR マイク入力ポートへのファンタム電源の供給を開始します。この機能が有効になると、ファンタム電源ボタンが点灯します。

i この機能は、*Razer Synapse* で有効にすることもできます。

グラウンドループアイソレーター

グラウンドループアイソレーターを使用してセットアップ環境で発生するグラウンドループの問題を解消し、ライン入力 / ライン出力ポートに接続されたデバイスで不要なノイズやハム音を抑えることができます。



6. RAZER AUDIO MIXER の設定

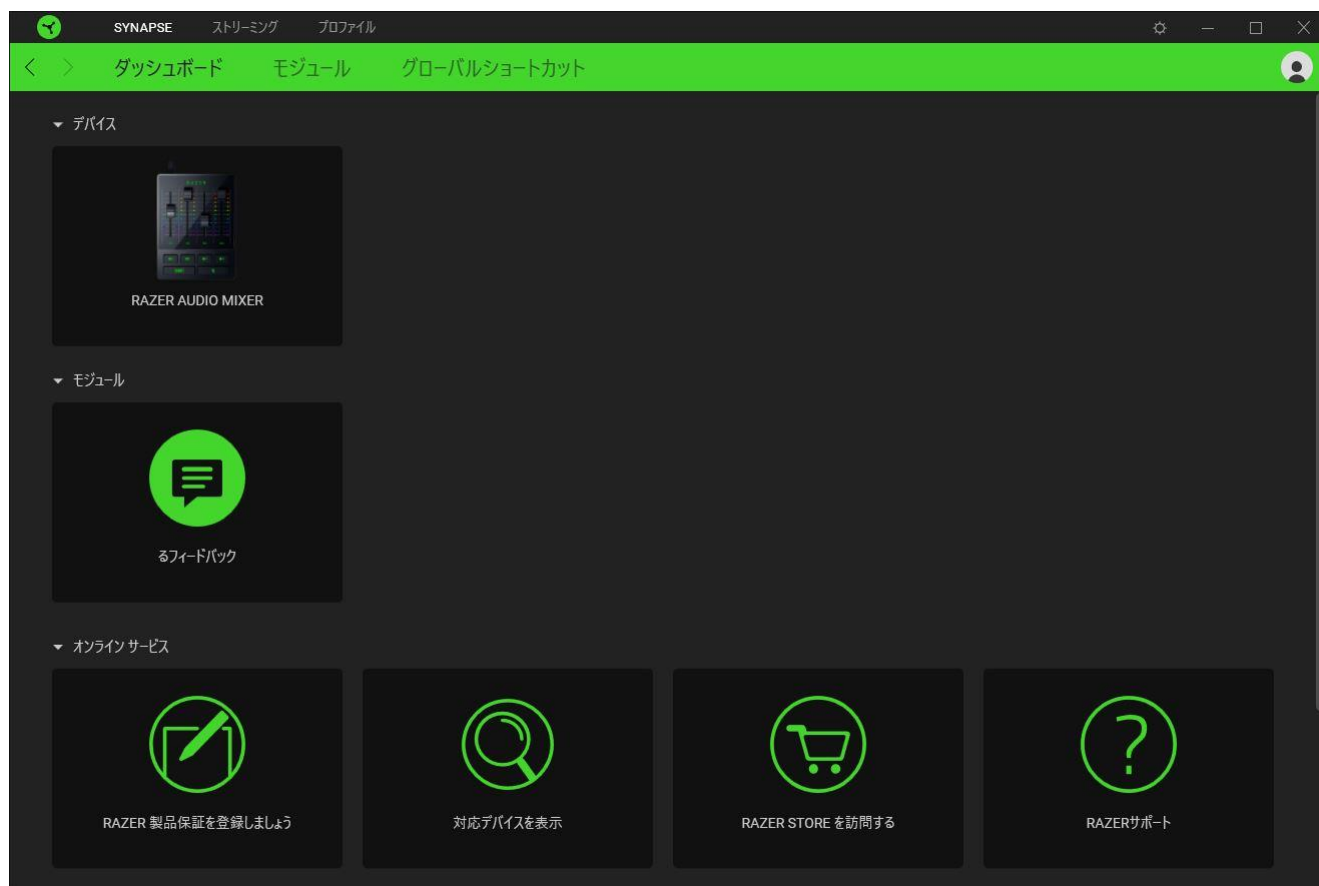
- i** インストール、アップデート、クラウドベースの機能には、インターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のソフトウェアバージョン、接続デバイス、サポートされるアプリとソフトウェアに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブがデフォルトで表示されます。このタブでは [ダッシュボード] サブタブを表示できます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お使いのすべての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバルショートカット

操作や Razer Synapse の機能を、Razer Synapse 対応デバイスの入力によるカスタムキーの組み合わせにバインドし、すべてのデバイスプロファイルに適用します。[プロフィールについて詳細はこちら](#)

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。

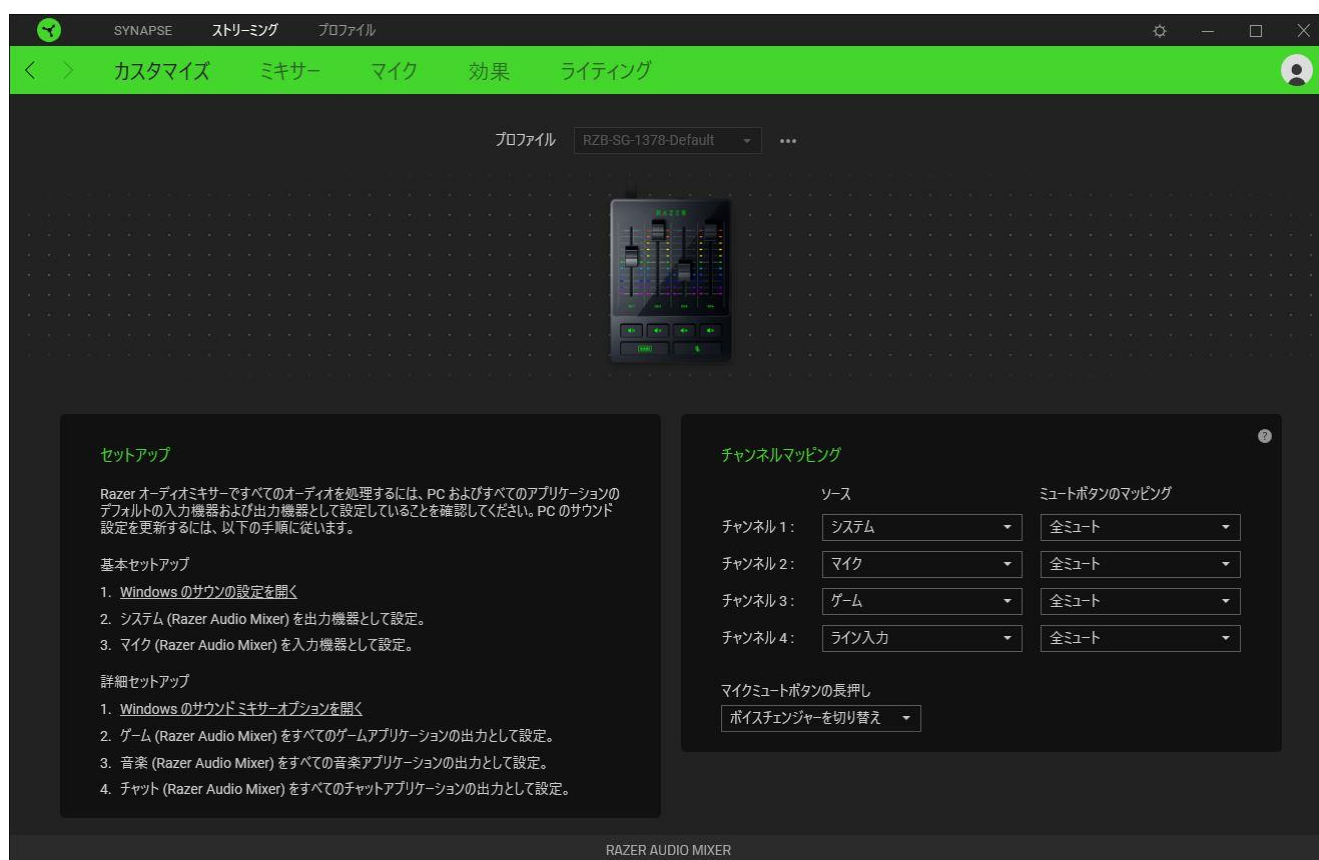


[ストリーミング] タブ

Razer Audio Mixer のメインタブが [ストリーミング] タブです。このタブから、デバイスのライティング効果のパーソナライズ、バーチャルチャンネルのコントロールとルーティング、ボタンコントロールのマッピング、チャンネルミックスのカスタマイズ、高度なマイク機能へのアクセスなどを行います。このタブに適用された変更内容は、システム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。

カスタマイズ

[カスタマイズ] サブタブは、Razer Synapse をインストールした際に、Razer Audio Mixer で利用できる様々なチャンネルを設定するためのものです。このページでは、入力ソースをチャンネルフェーダーにマッピングしたり、チャンネルのミュートボタンやマイクミュートボタンに機能をマッピングすることができます。



プロファイル

プロファイルは Razer デバイスの全設定を保存するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。プロファイルの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、または削除を行うには、プロファイルの対応する [その他] ボタン (●●●) を押します。

セットアップ

Razer Audio Mixer をシステムに設定するための基本的な手順と高度な手順、必要なショートカットリンクを提供します。[Windows のサウンドの設定を開く] をクリックすると、デフォルトの出力デバイスや入力デバイスの変更など、システムのサウンド設定を管理することができます。また、[Windows のサウンドミキサーオプションを開く] をクリックすると、特定のアプリケーションを様々なチャンネルにルーティングすることができます。

セットアップ

Razer オーディオミキサーですべてのオーディオを処理するには、PC およびすべてのアプリケーションのデフォルトの入力機器および出力機器として設定していることを確認してください。PC のサウンド設定を更新するには、以下の手順に従います。

基本セットアップ

1. [Windows のサウンドの設定を開く](#)
2. システム (Razer Audio Mixer) を出力機器として設定。
3. マイク (Razer Audio Mixer) を入力機器として設定。

詳細セットアップ

1. [Windows のサウンド ミキサーオプションを開く](#)
2. ゲーム (Razer Audio Mixer) をすべてのゲームアプリケーションの出力として設定。
3. 音楽 (Razer Audio Mixer) をすべての音楽アプリケーションの出力として設定。
4. チャット (Razer Audio Mixer) をすべてのチャットアプリケーションの出力として設定。

バーチャルチャンネルについて

Windows OS は、チャンネルを出力デバイスまたは入力デバイスとして認識します。Razer Synapse をインストールすると、次のチャンネルが使用できます。

入力チャンネル (出力デバイス)	出力チャンネル (入力デバイス)
ゲーム	ストリームミックス
音楽	マイク
チャット	ボイスチャット
システム (デフォルト)	ゲーム機
	ライン入力

アプリケーションにチャンネルを割り当てる

チャンネルをアプリケーションの入力デバイスや出力デバイスとして割り当てることで、特定のアプリケーションがどのチャンネルを使用するかをコントロールすることができます。

また、チャンネル割り当てを使用し、目的に応じてアプリケーションをグループ化することで (例: すべてのチャットアプリケーションでチャットとボイスチャットをそれぞれ出力デバイスと入力デバイスとして使用するなど)、以下のことが可能になります。

- 対応するチャンネルに割り当てた全アプリケーションを含む各チャンネルを個別に調整する
- チャンネルをチャンネルフェーダーに設定し、チャンネルフェーダーで物理的に音量を調整する

入力チャンネルや出力チャンネルを、任意のアプリケーションの出力デバイスや入力デバイスとして設定するには:

1. 目的のアプリケーションが起動していることを確認します。
2. Razer Synapse で [カスタマイズ] サブタブに移動し、[Windows のサウンドミキサーオプションを開く] をクリックします。
3. アプリケーションの
 - 出力を優先入力チャンネルに設定します (例: Spotify には音楽、Skype にはチャット)。
 - 入力を優先出力チャンネルに設定します (例: チャット機能付き全アプリケーションをボイスチャットまたはライン入力ポート接続を使用する場合はライン入力)。
4. この手順を他のアプリケーションにも繰り返します。

重要! アプリケーションによっては、使用する入出力デバイスを変更できるアプリ内機能を備えている場合もあります。

チャンネルマッピング

入力ソースをチャンネルフェーダーに、ミュート機能をチャンネルのミュートボタンに、長押し機能をマイクミュートボタンにマッピングします。

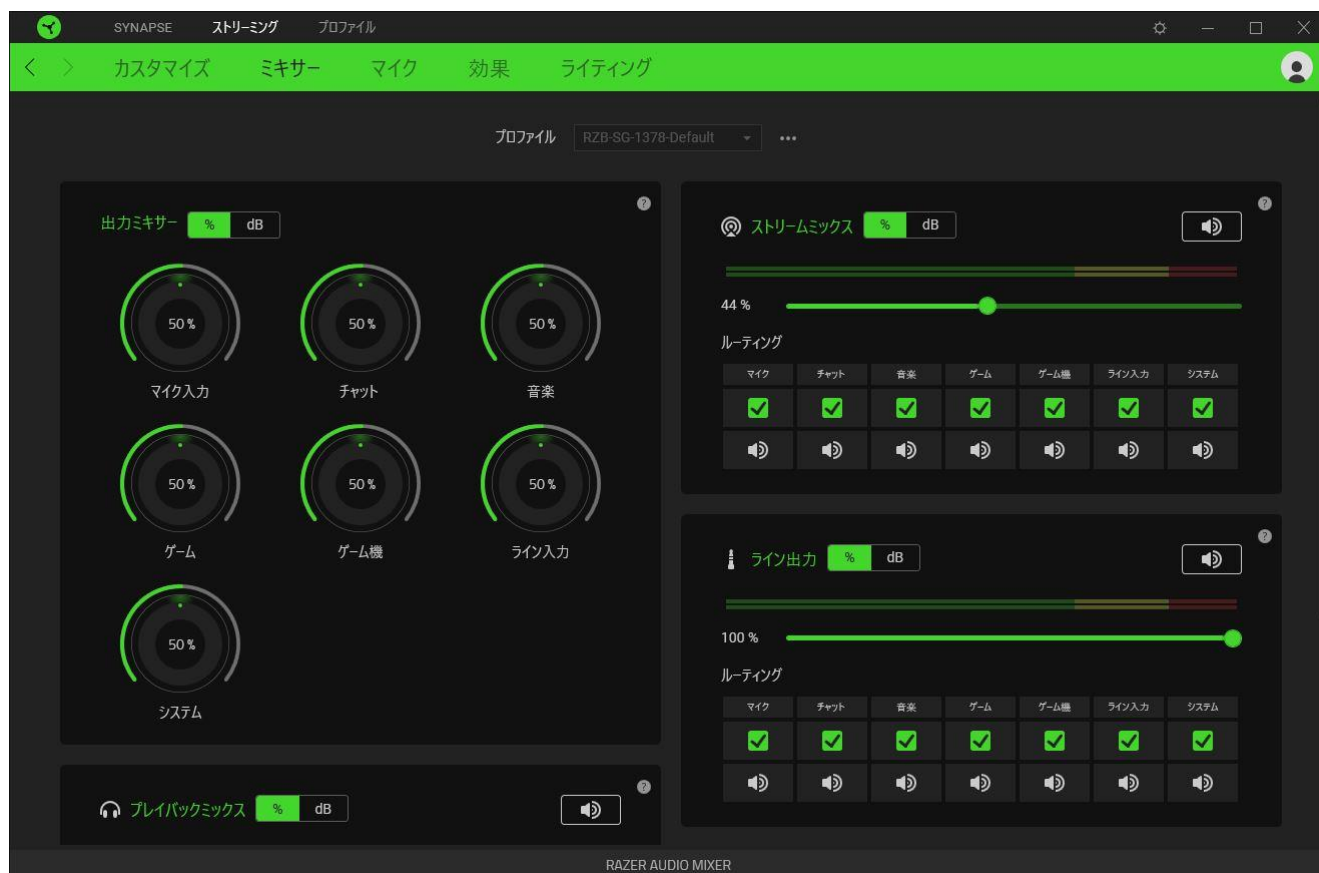


- **ソース。**Razer Audio Mixer の任意のチャンネルフェーダーにチャンネルを割り当てます。割り当てると、対応するチャンネルフェーダーを使って物理的に音量をコントロールできるようになります。

- ❗ 特定のアプリケーションの音量をコントロールするには、チャンネルが目的のアプリケーションの出力デバイスまたは入力デバイスとして設定されていることを確認してください (例: Spotify には音楽を出力デバイスとして使用するなど)。その後、ドロップダウンリストから割り当てられたチャンネルを選択することができます (例: チャンネル 4 には音楽)。
- **ミュートボタンのマッピング**。対応するチャンネルのミュートボタンを押したときに、どのチャンネルをミュートするかを設定します。
- **マイクミュートボタンの長押し**。マイクミュートボタンを長押ししたときの機能を設定します。全チャンネルまたは特定チャンネルのミュート、マイク効果の有効化/無効化、さらには任意のプリセットの有効化を選択することができます。
- ❗ 初期設定では、マイクミュートボタンの長押し機能は [ボイスチェンジャーを切り替え] に設定されています。

ミキサー

[ミキサー] サブタブでは、すべてのチャンネルを個別にミュートしたり、ボリュームを調整したり、各チャンネルミックスでどのチャンネルが聞こえようにするかをコントロールします。



出力ミキサー

特定のチャンネルを個別にミュートしたり、音量を調整することができます。パーセンテージ/デシベルの切り替えをクリックすると、出力ミキサーの音量表示方法を変更できます。

チャンネルミックス

チャンネルミックスは、自分の好みのチャンネルをミックスしたものです。各チャンネルミックスをミュートしたり、音量を調整したり、各チャンネルミックスにどのチャンネルを含めるかをコントロールすることができます。

- **プレイバックミックス**。Razer Audio Mixer のヘッドフォンポートで聞くことができるチャンネルミックスです。
- **ストリームミックス**。ストリーミングアプリケーション向けのチャンネルミックスです。このチャンネルを配信ソフトウェア（例: OBS、Twitch、Streamlabs など）のマイクまたは入力デバイスとして設定すると、Razer Synapse を使用して各チャンネルの音量を個別にコントロールできます。

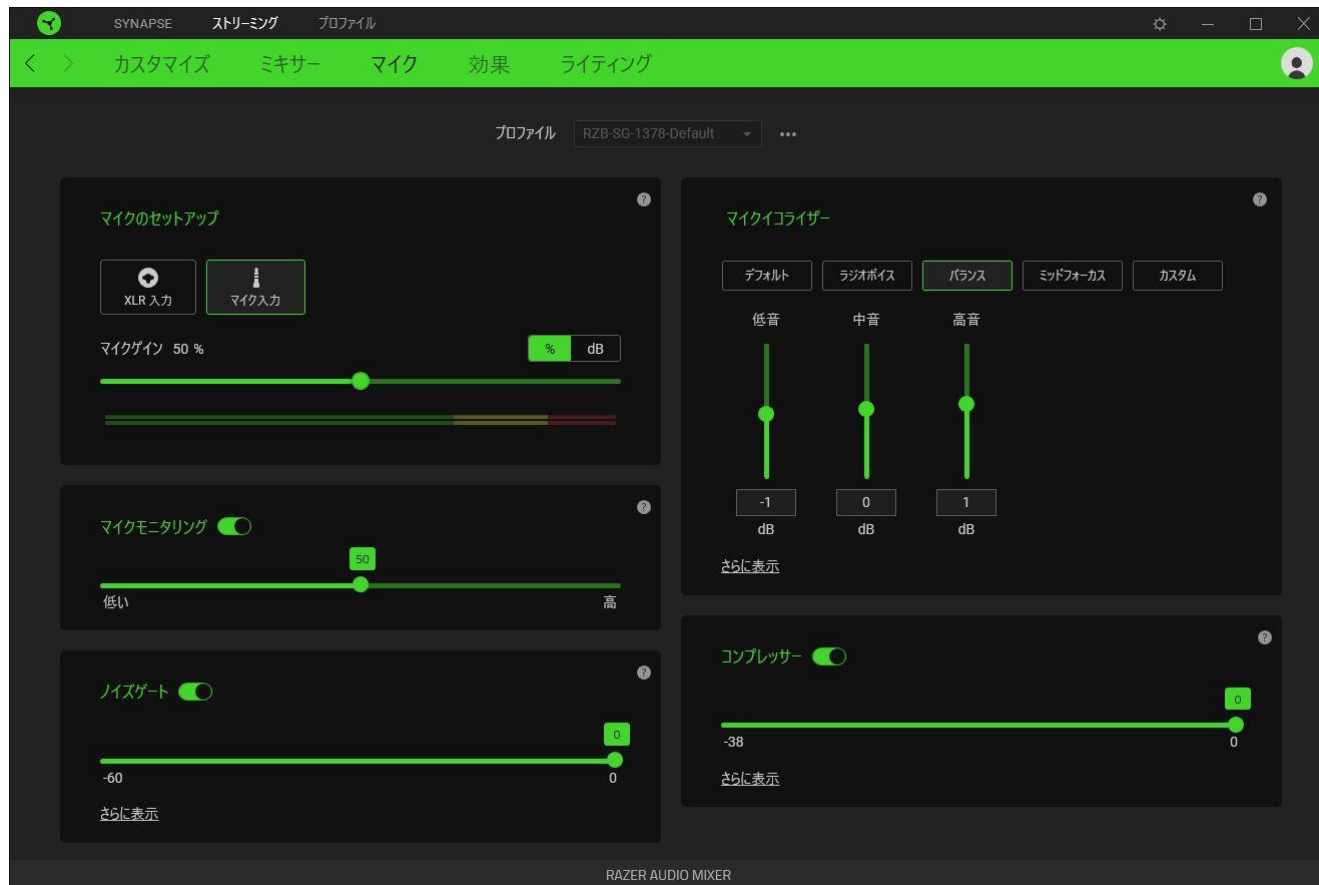
- **ライン出力。**ライン出力はストリームミックスの複製で、ライン出力ポート経由でゲーミング PC からストリーミング専用 PC (該当する場合) にオーディオをルーティングするために使用します。
- **ボイスチャット。**すべてのチャットアプリケーションに使用できるチャンネルミックスです。

すべてのチャンネルミックスで次のコントロールが使用できます。

- **パーセンテージ / デシベルの切り替え。**対応するチャンネルミックスの音量表示方法を変更できます。
- **ミュートミックス (🔇)。**対応するミックスのミュート/ミュート解除を行います。
- **スライダー。**対応するミックスの音量を調整します。
- **ルーティング。**どのチャンネルを対応するミックスに含めるかを選択します。

マイク

[マイク] サブタブを使用して、マイク接続の設定、マイクイコライザープリセットの設定またはカスタマイズ、バックグラウンドのノイズ抑制やマイク入力モジュレーションなどのその他の機能の調整を行います。



マイクのセットアップ

Razer Audio Mixer では、マイク入力に XLR マイク入力ポートまたはマイクポートを使用するように設定したり、マイクゲインスライダーを使用して音声を取り込む際の感度を設定します。パーセンテージ/デシベルの切り替えをクリックすると、マイクゲインの表示方法を変更することができます。

ファンタム電源 (48V)

XLR マイク接続時のみ有効で、この機能を有効にすると、XLR マイクに追加のファンタム電源を送ることができます。

警告！ デバイスの損傷を防ぐために、この機能を有効にする前に、お使いの XLR マイクが 48V ファンタム電源に対応しているかどうかを確認してください。また、必要のないときは必ずこの機能をオフにしてください

マイクモニタリング

この機能をオンにすると、接続したマイクの生のオーディオ入力をヘッドセットでモニタリングできます。またモニタリング音量を上下する追加オプションがあります。

ノイズゲート

周辺音を入れず、自分の声だけを完全に分離するように、マイク入力の音量をコントロールします。スライダーを調整してスレッシュホールドを設定し、その値未満の音を低減（またはミュート）します。



[ノイズゲート]を展開すると、そのプロパティを詳細に微調整することができます。

- **スレッシュホールド**。ノイズゲートが作動するタイミングを設定します。音がスレッシュホールドを下回るとノイズゲートが作動して、音量を下げたりミュートします。
- **リダクション**。マイク入力がスレッシュホールドを下回った場合に、どの程度音量を下げるか、またはミュートするかを設定します。
- **アタックタイム**。マイク入力がスレッシュホールドを下回った場合に、ノイズゲートが作動するタイミングを設定します。
- **リリースタイム**。マイク入力を抑制したりミュートするタイミングを設定します。

マイクイコライザー

ニーズに合わせてマイクのイコライザープリセットを選択します。[マイクイコライザー]を展開すると、任意のプリセットを手動で詳細に調整できるようになり、自動的に[カスタム]プリセットとして設定されます。



コンプレッサー

デバイスを設定してマイク入力量を調節し、音量が大きくなりすぎたときに抑制します。スライダーを調整してスレッシュホールドを設定し、その値を上回る音を低減（またはミュート）します。

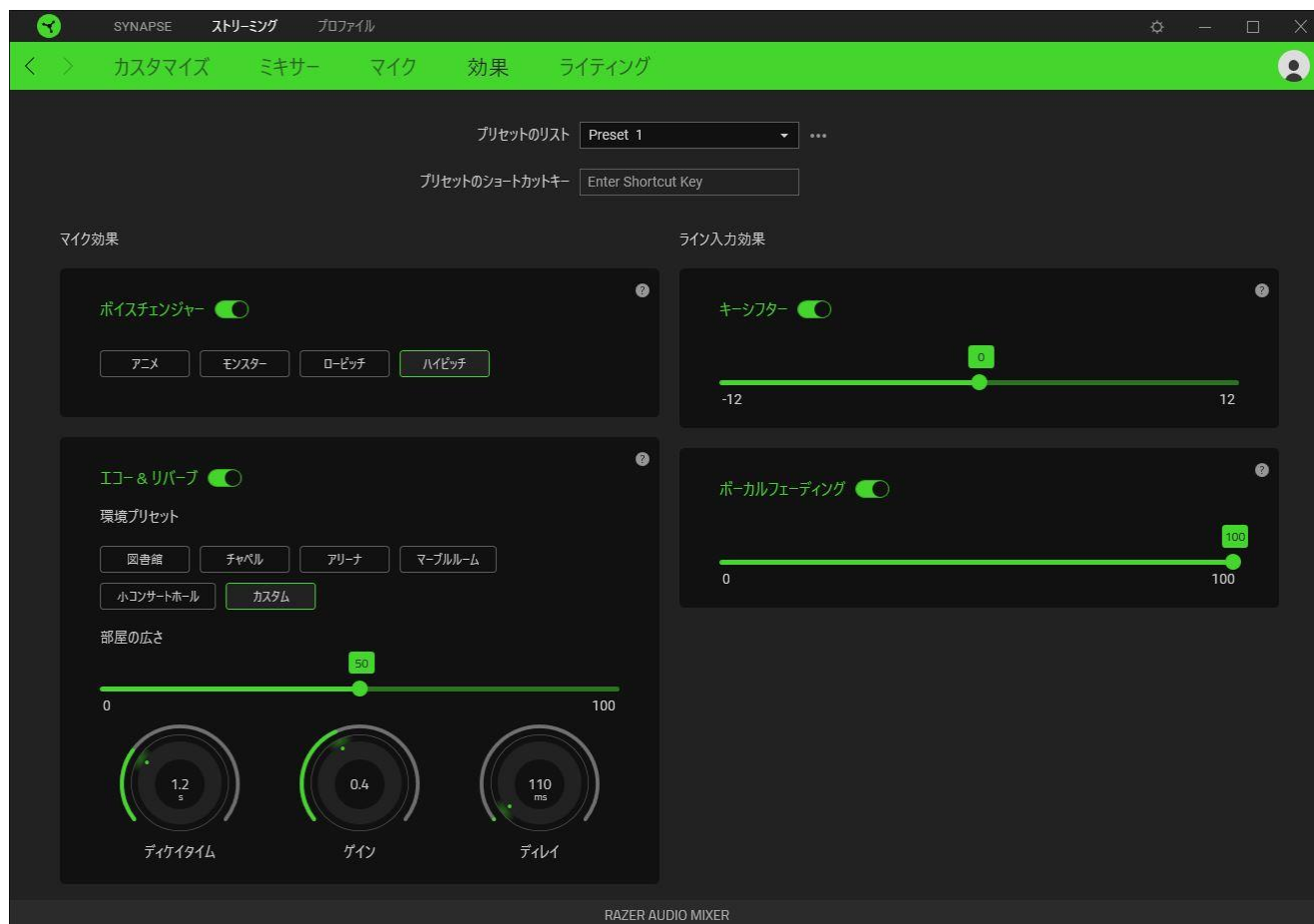


[コンプレッサー] を展開すると、そのプロパティを詳細に微調整することができます。

- **スレッシュホールド**。コンプレッサーが作動するタイミングを設定します。音がスレッシュホールドを下回るとコンプレッサーが作動して、音量を下げたりミュートします。
- **ソフトニーの幅**。音量をどの程度抑制するかを設定します。
- **レシオ**。圧縮の強度を設定します。
- **ゲイン**。処理された出力の音量を増幅し、圧縮後も鮮明度を維持します。
- **アタックタイム**。マイク入力のスレッシュホールドを上回った場合に、圧縮を始めるタイミングを設定します。
- **リリースタイム**。マイク入力圧縮されるタイミングを設定します。

効果

マイクやライン入力にエフェクトをかけるには、[効果] サブタブを使用します。



プリセットのリスト

すべてのプリセットを保存します。プリセットの追加、名前変更、複製、エクスポート、または削除を行うには、プリセットの対応する [その他] ボタン (●●●) を押します。任意のプリセットにショートカットを割り当てるには、[プリセットのショートカットキー] フィールドをクリックし、アクティブなプリセットに好みのショートカットをキー入力します。

ボイスチェンジャー

有効にすると、いずれかのボイスチェンジャーのプリセットを使って、マイクにリアルタイムでボイスエフェクトをかけることができます。

エコー & リバース

切り替えると、[環境プリセット] のいずれかを使用して、マイク入力にシミュレートされた環境を適用することができます。任意のプリセットをカスタマイズすると、環境プリセットがカスタムに変わります。

- **部屋の広さ。**シミュレートされた環境でリバースが残響する時間をコントロールします。

- **ディケイタイム**。エコーが消えるまでの時間を設定します。
- **ゲイン**。エコーの音量を設定します。
- **ディレイ**。エコーを開始するタイミングを設定します。

キーシフター

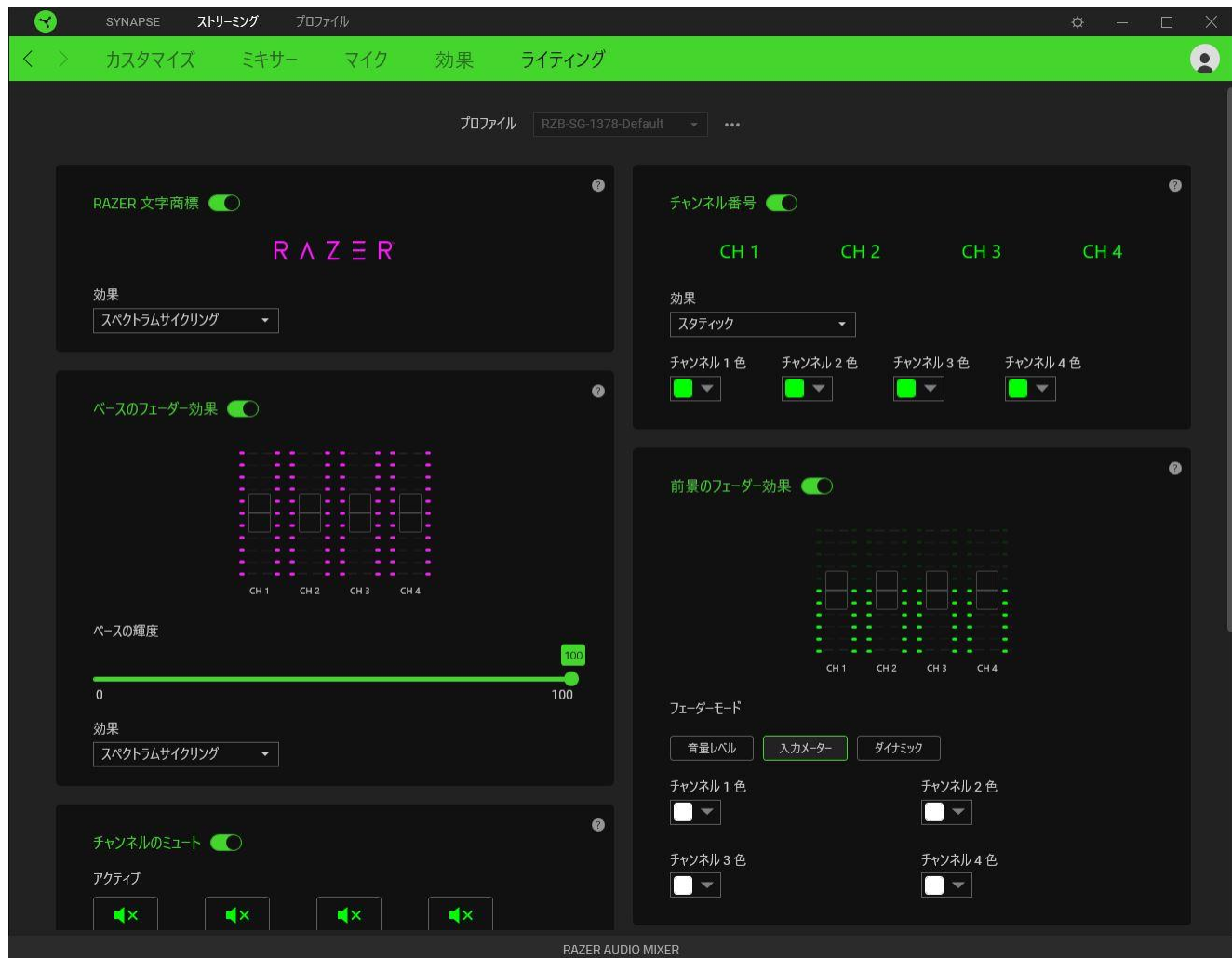
オンにすると、ライン入力ポートのオーディオ入力のピッチとテンポをスライダーで調整することができます。

ボーカルフェーディング

有効にすると、スライダーを使用してライン入力ポートで検出された音声を分離するか、音量を最小化することができます。



ライティング





[ライティング] サブタブではお使いの Razer デバイスのライティング設定をカスタマイズできます。



効果

次のようなライティング効果をデバイスの様々なゾーンに適用することができます。

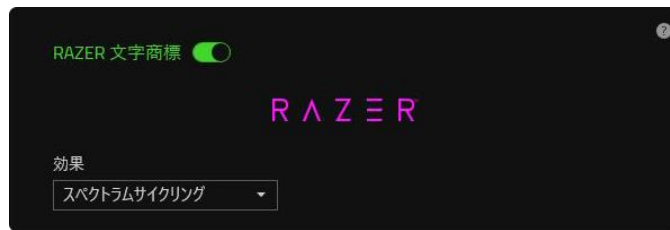
	名前	説明	設定方法
	ブリージング*	選択した色（複数可）でライティングがフェードイン/フェードアウトします	色を 2 色まで選択するか、ランダムに設定します
	ファイア*	LED が暖色系カラーで点灯し、炎のように揺らめきます	カスタマイズは不要

	スペクトラムサイクリング*	ライティングは無限に 1,680 万色の間で切り替わります	カスタマイズは不要
	スタティック	選択した色で LED が常時点灯した状態になります	色を選択
	ウェーブ*	ライティングは、選択した方向へスクロールします	ウェーブの方向は、左から右、右から左どちらでも選べます
	ホイール*	デフォルトのカラースペクトラムで選択した方向にライティングが回転します	反時計回りか時計回りのホイール回転を選択してください

*特定のデバイスゾーンでのみ利用可能です。

RAZER 文字商標

Razer の文字商標ロゴに利用可能なライティング効果を適用したり、オプションをオフに切り替えてライティングをオフにしたりすることができます。



ベースのフェーダー効果

このオプションを切り替えると、チャンネルフェーダーマークのベースライティングをカスタマイズすることができます。ベースの輝度スライダーでベースライティングの輝度を調節したり、このゾーンで利用可能なライティングエフェクトを適用することができます。



チャンネルのミュート

有効にすると、各チャンネルのミュートボタンのアクティブ時の色を変更したり、すべてのチャンネルのミュートボタンのミュート時の色を設定したり、チャンネルのミュートボタンのライティングを無効にしたりすることができます。



マイクのミュート

マイクのミュートボタンにミュート時とミュート解除時の色を設定したり、オプションをオフに切り替えてライティングをオフにすることができます。



チャンネル番号

デバイスのチャンネル番号のライティングをカスタマイズしたり、オプションをオフに切り替えてライティングをオフにすることができます。



前景のフェーダー効果

このオプションを切り替えると、フェーダーモードに応じてチャンネルフェーダーの前景ライティングをカスタマイズすることができます。



フェーダーモード

全チャンネルフェーダーのライティング効果の表示方法を設定します。

- **音量レベル**。割り当てられたチャンネルの現在の音量が、対応するチャンネルフェーダーの前景表示として使用されます。
- **入力メーター**。チャンネルフェーダーが、割り当てられたチャンネルのオーディオレベルに応じて点灯します。
- **ダイナミック**。チャンネルフェーダーが、割り当てられたチャンネルで音声再生されているときは入力メーターモードを使用し、音声がないときは音量レベルモードに切り替わります。

ビープ音ボタン

有効にすると、アクティブまたは非アクティブ時のビープ音ボタンの色を変更することができます。また、輝度スライダーを使って、アクティブ時のビープ音ボタンの輝度を調整することもできます。

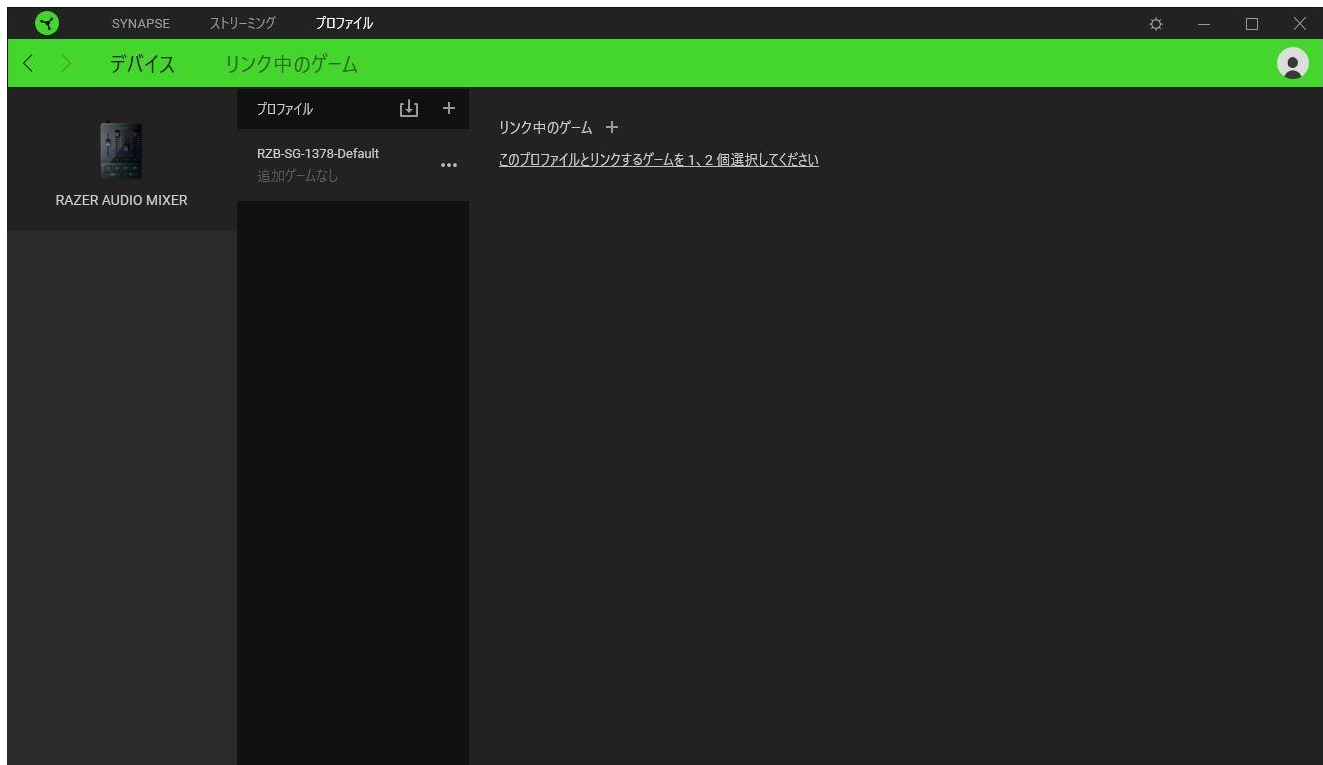


プロフィール タブ

[プロフィール] タブはお使いの全プロフィールを管理し、ゲームやアプリケーションとリンクさせるために役立ちます。

デバイス

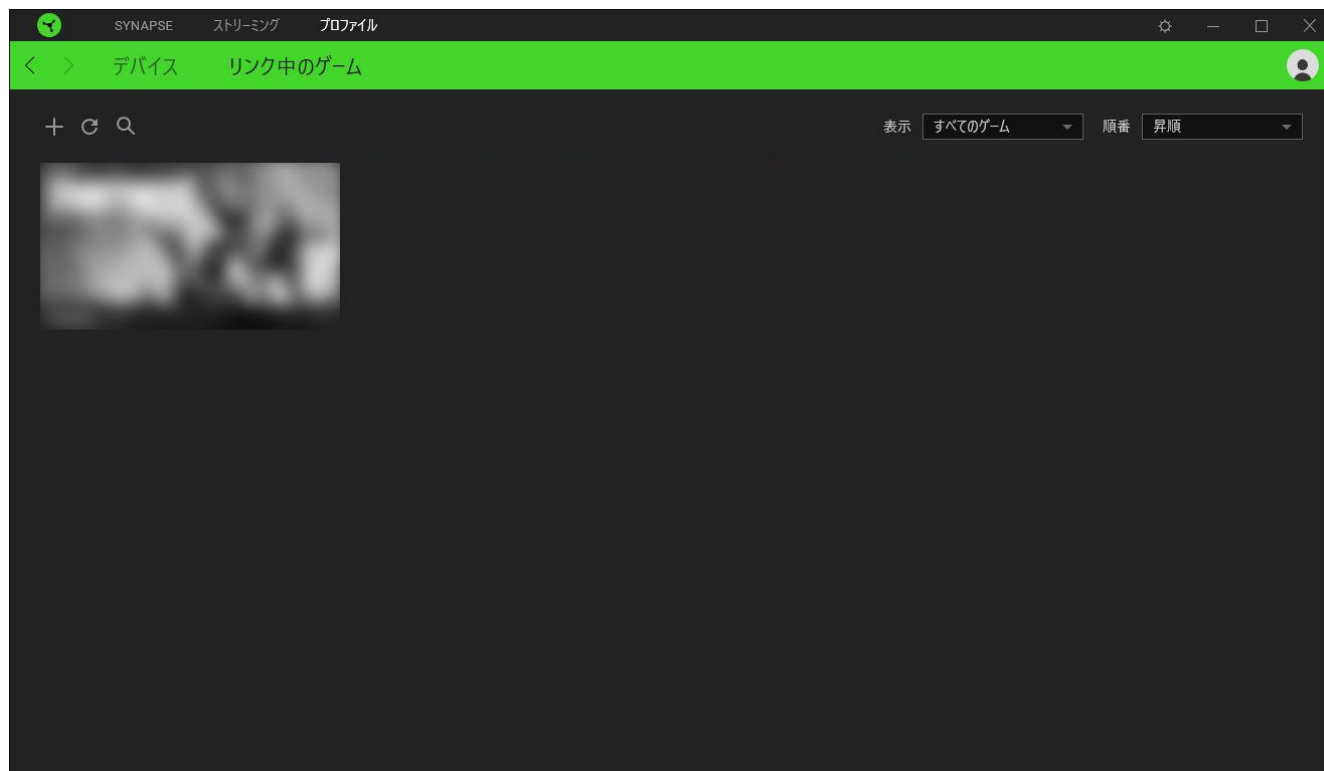
[デバイス] サブタブではどの Razer デバイスがどのプロフィール/Chroma 効果 を使用しているかを確認できます。



プロフィール/Chroma エフェクトは、インポートボタン（⌵）でコンピュータやクラウドからインポートできます。また、追加ボタン（+）で、選択したデバイス内の新しいプロフィールや、特定のゲームを対象にした Chroma エフェクトの作成が可能です。プロフィールの名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン（●●●）を押します。[ゲームをリンク] オプションを使用すると、アプリケーションの実行時に、各プロフィールと Chroma エフェクトの両方またはいずれかが自動的に有効になるように設定できます。

リンクされたゲーム

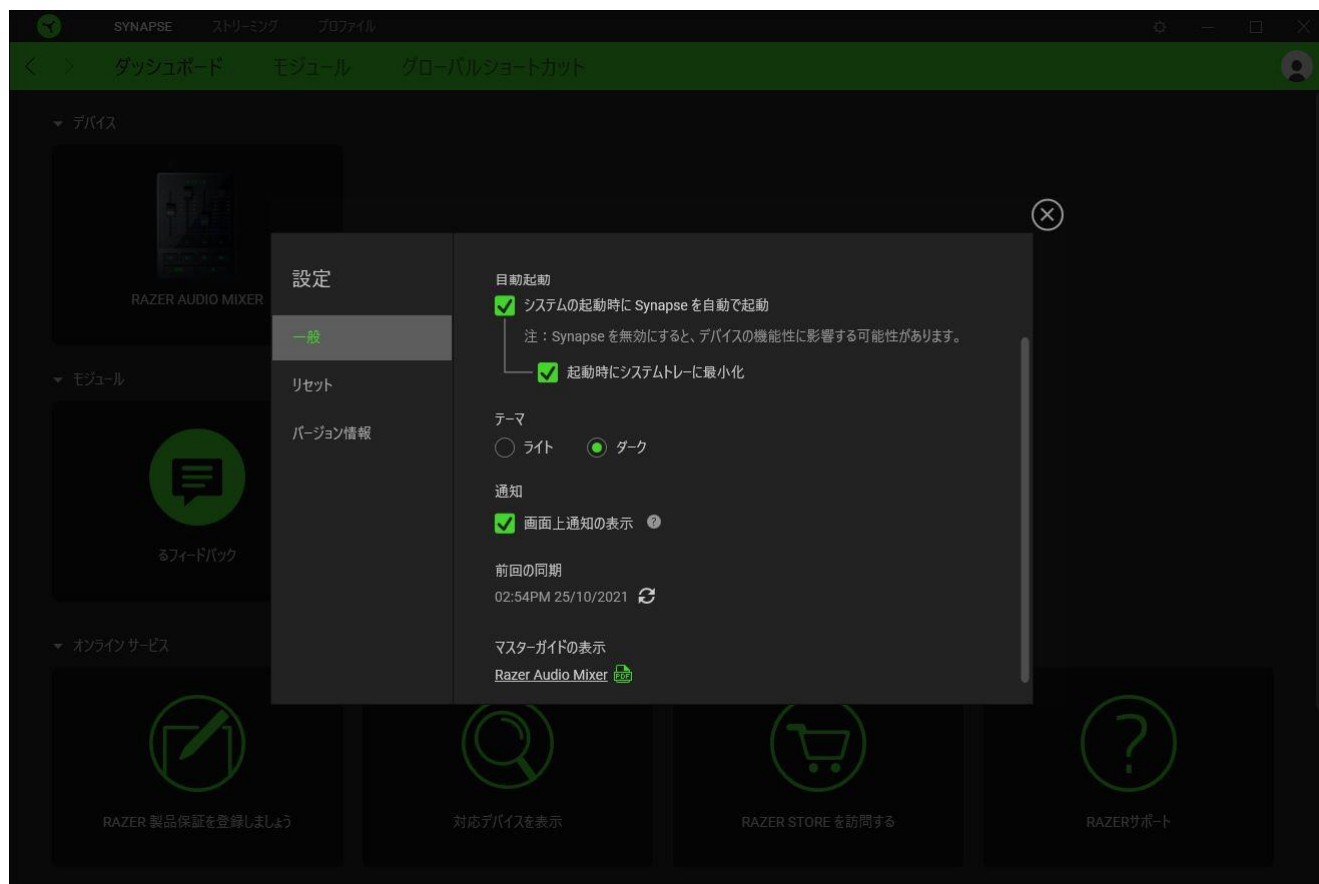
サブタブでは、ゲームの追加、ゲームとリンク中の周辺機器の表示、追加されたゲームの検索など、柔軟性の高い機能が利用できます。またゲームをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。追加されたゲームは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。



接続された Razer デバイスにゲームをリンクするには、リストからゲームをクリックし、[ゲームプレイ時に自動的に起動するデバイスとそのプロファイルを選択] リンクをクリックしてリンクする Razer デバイスを選択します。リンクが成立したら、対応するデバイスのその他ボタン(●●●)をクリックすると、特定のプロファイルを選択できます。

[設定] ウィンドウ

Razer Synapse で (⚙) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] ウィンドウでは、起動挙動と Razer Synapse の言表示語の設定、接続した各 Razer デバイスのマスターガイドの表示、あるいは接続した任意の Razer デバイスの出荷時設定へのリセットが可能です。



[一般] タブ

[設定] ウィンドウのデフォルトのタブです。[一般] タブでは、ソフトウェアの表示言語、起動時の動作、表示テーマを変更したり、接続されたすべての Razer デバイスのマスターガイドを表示することができます。さらに、プロフィールとクラウド (☁) の手動同期や、接続したすべての Razer デバイスやインストール済みモジュールのマスターガイドの表示が可能です。

[リセット] タブ

[リセット] タブでは、接続中の Razer デバイスを出荷状態にリセットできます。また Razer Synapse のチュートリアルがリセットされるため、次の再起動時に Razer Synapse の各種機能を改めて確認することができます。



Razer デバイスをリセットすると、選択したデバイスのオンボードメモリに保存されたすべてのプロフィール (該当する場合) が消去されます。

[バージョン情報] タブ

[バージョン情報] タブでは、簡単なソフトウェア情報と著作権宣言文が確認でき、利用条件に関するリンクが含まれています。このタブでソフトウェアアップデートを確認したり、Razer のソーシャルコミュニティにアクセスしたりできます。

7. 使用上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Audio Mixer の使用時に最大限の安全性を確保するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

- 本製品の操作に問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を電源から外し、Razer ホットラインに連絡するか、support.razer.com でサポートをご依頼ください。どのような状況でも、ご自身で修理を試みないでください。
- 本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証が無効になります。
- 本製品には、必ず対応機器のみをご使用ください。本製品の機能に対応しているかどうかは、お使いのデバイスのマニュアルをご確認ください。Razer Audio Mixer の使用時に発生したいかなるデバイスの損害に対しても Razer は責任を負わないものとします。
- 本製品の上に重い物を置かないでください。
- 熱源や、裸火、その他ラジエーターやコンロ、暖炉、ろうそくの近くで本製品を使用したり、置いたりしないでください。また、水際、湿気のある場所、濡れた面で本製品を使用したり、置いたりしないでください。
- 外部デバイスを接続するときは、配線状態をよく検討してください。接続コードについては、特にプラグ、コンセント、またはコード出口で、踏まれたり挟まれたりしないよう配慮してください。
- 接続デバイスとケーブルの両方またはいずれかを切り離すときは、必ずデバイスのプラグまたはコネクタを持って抜いてください。コードを無理矢理引っ張らないでください。
- 修理は、知識のあるサービス担当者にお任せください。本製品上に液体がこぼれたり、物が本製品上に落下したり、本製品が雨や湿気にさらされたり、正常に動作しなかったり、本製品を落としたりしたなど、本製品に不具合が生じた場合には、修理が必要となります。
- 本製品ならびに構成部品が、液体、湿気、または水などに触れないようにしてください。本製品ならびに構成部品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

8. 法的権利

著作権および知的財産権情報

Copyright © 2022 Razer Inc. All rights reserved. Razer, “For Gamers. By Gamers.”, “Razer Chroma”, Razer のロゴは、の商標, 三つ首ヘビのロゴは、Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の商標または所有物です。その他すべての登録商標および商標名はそれぞれの企業の所有物であり、本書で言及されるその他の企業および製品名はそれぞれの企業の商標の場合があります。

Windows and the Windows logo are trademarks of the Microsoft group of companies.

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Audio Mixer (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、[razer.com/warranty](https://www.razer.com/warranty) を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも。

メンテナンスと使い方

Razer Audio Mixer を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、溜まった汚れを取り除くため、本製品を取り外して、柔らかな布やコットンなどで掃除してください。石鹼や刺激の強い洗剤は使わないでください。